

## アルカリ電解水ACU

### Alkaline electrolyzed water

アルカリ電解水ACUは、「水」を独自の技術で電気分解した100%アルカリ電解イオン水です。界面活性剤やアルコールなどを一切含まない、環境にも身体にも安全なクリーナーです。汚れの内部に浸透する力が強く、素早く汚れを浮き上がらせるために、スプレーしてサッと拭き取るだけで、細かな凹凸面の汚れ落としも簡単です。表面に有害物質が残る心配もなく、食品工場などでも安心してお使いいただけます。



#### 特長

- ・水を電気分解して作られたアルカリイオン水100%の除菌洗浄水。
- ・pH12.5の強アルカリ性、特許製法により残留塩素がゼロのため機器が錆びません。
- ・アルコールが入っていないため、火のそばや車の中で使っても安全。
- ・一般生菌を30秒～1分で除菌。
- ・特殊製法によりアルカリ薬品を添加せずに生産。
- ・洗浄、除菌、消臭が同時にできます。

#### 販売代理店

## Q&A

1 ACUのpHは？	pH7を中性とし、それ未満を酸性、それより大きければアルカリ性ですが、アルカリ電解水ACUのpHは12.5で、高濃度の「アルカリイオン水」になります。
2 水なのになぜ汚れが落ちるの？	アルカリ電解水ACUは水を電気分解した電解アルカリイオン水です。この電解アルカリイオン水は以下の3つの力が合わさり汚れを落とすことができます。家庭でのお掃除にはもちろんのこと、業務用としても様々な分野でお使い頂けます。
3 他の洗剤と何が違うの？	合成界面活性剤や添加物を含んでいないため安全性に優れており、また泡が立たないので二度拭きが不要となります。また、残留塩素も含まないため、厨房器具や機器を錆びさせることなくご使用できます。
4 どうやって使うの？	通常のお掃除では直接吹きかけて10～30秒ほど待ってからティッシュや布などでふき取ります。またはティッシュや布などに吹きかけてから拭いてもOKです。まな板の除菌では直接吹きかけて60秒待ってから水で洗い流してください。染み抜きの場合はシミのついた箇所の裏にあて布をし、直接染みに吹きかけます。その後ティッシュや布で叩くかつまむ様にして吸い取ります。
5 使用できない所は？	基本的に水に濡らしてはいけない所には使えないとお考えください。 ①コーティングしてある製品。レンズ（カメラ・メガネ・プロジェクター・CD・DVD・Blu-rayドライブのピックアップレンズ）やテレビ画面（液晶・プラズマ・有機EL・PCモニタ）等。コーティングを剥がしてしまう恐れがあります。コーティングをしていない製品であればお使い頂けます。 ②漆器、皮革類、シルク製品。染み込んでシミになることがあります。 ③ニス塗りの家具や自然乾燥工芸品、ワックスがけ（床や自動車の塗装面）をされているもの。 ④電気製品のプリント基板や電気配線部分。その他、水が塗れるとショートする箇所。 ⑤布製壁クロスのエアコンの吹き出し口。黒い煤状のものは、水に濡れると布クロスに染みこみ、取れなくなります。 ⑥鏡面仕上げの銅製品。貴金属、宝石類。 ⑦アルミ製品。腐食の原因になります。 ⑧医療目的での体や傷口の消毒。
6 使用できない所 以外であれば使用できますか？	高価なものや希少性の高いものは、特殊な原材料やコーティングが使われている場合がありますのでご使用はお控えください。ご使用される際は一度目立たない箇所でお試しになり、影響がないのを確認してからご使用ください。
7 引火成分は入っていますか？	アルコールなどの引火成分は含まれておりません。火気のあるところでも安心してお使い頂けます。
8 薄めても使えますか？	5倍希釈までであれば洗浄力は大きく変わりません。しかし除菌にかかる時間が大幅に長くなります。（30秒で除菌できる菌が3時間かかるようになります）また薄めると日持ちしなくなる（性能維持困難）ため、使い切りを推奨します。
9 除菌効果はどれくらいありますか？	アルカリ電解水ACUは医薬部外品ではありませんので、それぞれに対する個別の除菌効果については表示することができませんが、一般財団法人日本食品分析センター等の外部専門機関や自社研究施設にて除菌試験を実施しており、極めて高い除菌効果を確認しています。
10 カビに効果はありますか？	カビには効きません。カビは細菌と異なり、「孢子」に守られています。アルカリ電解水ACUはその孢子を打ち破る力がないため効きません。
11 誤って舐めてしまった、飲んでしまった場合は？	万が一飲み込んだ場合は、すぐに口をすすぎ、牛乳か水を飲ませてください。異常がありましたら、すぐに医師へご相談ください。
12 保管方法は？	きちんとキャップを閉め、直射日光が当たらない場所で保管してください。アルカリ電解水ACUは空気に触れると徐々にpHが低下し普通の水に近づいていきます。お使い頂くうちに容器内の空気が増えてしまうためpHの低下は避けられません。開封後は半年～1年以内のご使用を推奨します。いずれの場合も「全く使用できなくなる」という事ではなく、徐々に効果が落ちていくという事になります。
13 手指の洗浄や除菌として使えますか？	アルカリ電解水ACUは安全な製品で肌に触れても問題はありませんが、手肌（人体）に使うことを目的に設計しておりませんので、手指（人体）へ直接スプレーすることはおやめください。